

Mini Gallery

太白区文化センター 1F

花野句会

令和8年10月6日(火) ～ 20日(火)

「花野句会」の皆様が詠まれた句を、ミニギャラリーで展示しています。

それぞれの句が、17の短冊と2つの色紙で表現され、詠み手ごとに異なる感性が、ふちどりのデザインや筆づかいから伝わってきます。

同時に設置中のガラスケースには、団体の歴史である合同句集「花野」が並びます。ご来館いただき、会員の皆様の作品をご覧ください。



仙台市太白区文化センターミニギャラリー展示作品
花野句会 作品
花野句会入会順
ゆう子
ひろ美
義治
末子
由美
京子
【色紙】やはらかに玉砂利をふむ菊日和
白梅の影やはらかに玉砂利をふむ菊日和
新涼に大きく聞く朝の窓
金木犀天女舞ひくる気配あり
【色紙】自動ドア吾より先に入る落葉
計らずも一族揃ふ盆の昼
知らぬ児に手をつなぐるる聖五月
夜半響く庭の虫の音カノ調
露の朝全てが真白吾も溶けさふ
秋霞明け遠くに浮かぶ青蔵王
桐の花旧姓よりも永き日日
天高しおもちゃ取り合ふ児の力
平凡な名にも落款実案

